

生物多様なごや戦略 各項目の流れ

章	中項目	小項目
2章 自然が創り、人が変えてきたなごや	(1) 自然の摂理が創った大地といきもの 自然の摂理がなごやの大地を創り、いきものを育んだ	堆積と隆起と浸食が3つの大地を創った
		大地の傾きによって、水は東から西へ流れる
		3つの大地と水がいきものを育む
	(2) 風土にあわせた人の暮らしの広がり 人は、風土にあわせたくらしを広げながら、いきものと共生していた	総論：3つの大地の特性を活かした人の暮らしの広がり
		湿地だった西部は、田んぼや畑として利用された
		森だった東部は、雑木林とため池の里山として利用された
		台地の上には、城下町が発達して、文化が育まれた
	100年前のなごやでは、自然に合わせた人の暮らしが営まれていた	
	(3) 近代都市なごやの発展 近代化とともに、まちや人のくらしが、風土から離れていく	都市区域の拡大と資源循環の崩壊を招く、近代的インフラ整備の始まり
		自然の摂理を超えた画一的な都市化により、失われていく生息地
資源循環の崩壊が進み、風土を無視したくらしへ		
3章 今のいきもの達と私たちのくらしとの関わり	(1) 身近な隣人 - なごやのいきもの達 いきもの達は、残された生育空間で頑張っていて、そこは世界ともつながっている	今も残る生育空間には、まだいきもの達がくらしている
		今の3つの大地でいきもの達はどうやってくらしているか(生物多様性マップ)
		今も残る生育空間は流域や世界ともつながっている
	(2) 快適な人のくらしといきもの 快適な人のくらしの追求が、いきもの達の世界を変えている	人に都合のいいまちのづくりは、いきものにとって暮らしにくい
		流通網の拡大が、本来そこにいないはずのいきものを運ぶ
		世界の生物多様性に影響を与えている私たちの暮らし
	(3) 豊かな人のくらしといきもの いきものと共にくらすことの心の豊かさを失っていませんか?	いきものから感じる心の豊かさを失っていませんか?
	(4) なごやの特色と改善すべき課題 なごやしさを活かしながら、いきものと付き合うには?	わたし達をとりまく社会情勢は、変化のきざしが見えています
		なごやの良いところは活かしながら、悪いところは改善しましょう。
	4章	私たちが目指すべきなごやの姿とは
5章	まず、私たちが取り組むこと	

